

平成29年度 第1回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会  
次第

日時：平成29年6月26日（月）午前10時30分から

場所：佐倉市役所社会福祉センター3階中会議室

1. 開会

2. 議事

- (1) 認知症対応型通所介護事業所の指定について
- (2) 第7期佐倉市高齢者福祉・介護計画の策定について
- (3) 計画策定に向けたアンケート調査について
- (4) 佐倉市における高齢者福祉等の状況について

3. 閉会

## 認知症対応型通所介護事業所の指定について

### 1 認知症対応型通所介護事業所について

#### (1) 認知症対応型通所介護（デイサービス）とは

認知症対応型通所介護とは、認知症の方が、デイサービスの事業所を訪れて行う入浴、排泄、食事などの介護、そのほかの日常生活を送るうえで必要となるサービスや機能訓練（認知症の利用者を対象にした専門的なケアや作業療法等の実施）をいいます。

また、精神的・身体的な部分の機能回復だけでなく、自宅に引きこもりがちになる認知症高齢者の社会的な孤立感を解消したり、家族の介護負担を軽減することも目的としており、要介護・要支援いずれの方でも利用できます

#### (2) 一般的な通所介護事業所との違い

認知症対応型通所介護の利用に当たっては、医師による認知症の診断が必要です。

認知症対応という特性から、制度上、人員配置が手厚く設定されており、一般の通所介護及び地域密着型通所介護より認知症ケアという側面からの支援が望めます。

#### (3) 第6期佐倉市高齢者福祉・介護計画上の位置付け及び市内の指定状況

第6期佐倉市高齢者福祉・介護計画における認知症対応型通所介護のサービス等給付見込みについては、3箇所34人であり、現在の指定数と同数が計画に位置付けられています。

##### 【現在の指定状況】

(H29.6.16時点)

	事業所名	定員	登録人数	備考
1	佐倉白翠園デイサービスセンター	12	—	H27.6.1 から休止中
2	ゆたか苑	10	21	3～8人/日利用
3	デイサービスきこえ染井野	12	14	5～6人/日利用
	合計			

### 2 認知症対応型通所介護事業所の新規指定について

認知症対応型通所介護サービスについては、計画上の整備数及び定員は満たしていますが、利用状況は計画通りとは言えない部分があります。このような中、市内で認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）を運営している事業者から、グループホームの居間・食堂で行う共用型の認知症対応型通所介護事業所の開設について、相談がありました。

共用型では、1ユニットにつき通所の定員は3名以下のため、指定を行う場合は最大で6名の増加となりますが、既存1事業所が休止中であること、事業者にはすでに認知症支援への経験やノウハウがあることや、地域資源の充実という面から、計画を上回る量となる新規指定を可能とすることとしてよろしいか、本懇話会にお諮りするものです。

## 第7期佐倉市高齢者福祉・介護計画策定事業 概略工程表

	平成29年												平成30年																									
	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月				
	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	28	10	20
1. 計画・準備																																						
2. アンケート実態調査																																						
入札	_____																																					
調査票設計・印刷	_____ 詳細協議・印刷処理 _____																																					
調査実施	_____ 調査実施期間 _____																																					
集計・解析	_____ データ入力・成果物納品 _____																																					
3. 現行の進捗整理・計画(案)作成																																						
基礎指標整理	_____																																					
介護保険料算定	_____																																					
計画修正・(案)作成	_____																																					
4. 政策調整会議																																						
5. パブリックコメント																																						
計画(案)修正・完成	_____																																					
6. 推進懇話会等																																						
推進懇話会 4回 (予定)	● ● ● ●																																					
会議内容(予定)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <p>・計画策定までの流れ</p> <p>・アンケート調査実施報告</p> <p>・高齢者福祉の概況報告</p> </div> <div style="width: 25%;"> <p>・計画策定の骨子確認</p> <p>・介護保険事業の実績報告</p> </div> <div style="width: 25%;"> <p>・アンケート調査結果報告</p> <p>・計画(素案)の協議、検討</p> </div> <div style="width: 25%;"> <p>・計画(素案)の確定</p> <p>・地域包括支援センター運営協議会(評価結果)</p> </div> </div>																																					

## 高齢者福祉及び介護保険に関するアンケート調査

### 【調査ご協力のお願い】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

日頃より、佐倉市の高齢者福祉行政に、ご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

本調査は、佐倉市の第7期佐倉市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画策定の基礎資料とするため、生活の実態や生活支援ニーズなどをおうかがいするものです。アンケート調査をお願いする方は、平成29年6月1日現在、市内にお住まいで、要介護1から要介護5までの認定を受けていない65歳以上の方を対象に日常生活圏域ごとに無作為に選ばせていただきました。

なお、この調査への回答は市で適切に管理いたしますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはございません。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年7月

佐倉市長 藤 和雄

### 【ご記入にあたってのお願い】

1. ご記入は、ボールペンまたは鉛筆でお願いいたします。
2. この調査は、あて名のご本人がお答えください。
3. ご本人がお答えできない場合には、ご家族の方などが、ご本人の立場に立ってお答えください。
4. 回答は、現在の状況でお答えください。
5. 回答は、あてはまる項目の番号を○で囲ってください。「その他」に○をつけた場合は、なるべく具体的に内容をご記入ください。
6. ご回答いただいた調査票は、平成29年7月31日（月）までに同封された返信用の封筒（切手不要）を使って、ご返送ください。
7. 調査の内容や記入の方法などについて、ご不明な点がございましたら、下記担当にお問い合わせください。

担当 佐倉市役所 福祉部 高齢者福祉課 生きがい支援班  
電話：043-484-6243（直通） 043-484-1111（代表）

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

【調査票】

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、7月31日(月)までに投函してください。

記入日	平成	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入				
(あて名のご本人からみた続柄 )				
3. その他				

佐倉市役所高齢者福祉課

生きがい支援班

## 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

### 【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

## 問1 あなたのご家族や生活状況について

### (1) 家族構成をお教えてください

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他

### (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている  
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

#### 【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

#### ①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)
6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)
10. 視覚・聴覚障害
11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷
13. 高齢による衰弱
14. その他 ( )
15. 不明

#### 【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

#### ②主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)

1. 配偶者(夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ( )

**(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか**

1. 大変苦しい                                  2. やや苦しい                                  3. ふつう  
4. ややゆとりがある                                  5. 大変ゆとりがある

**(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか**

1. 持家（一戸建て）                                  2. 持家（集合住宅）  
3. こうえいちんたいじゅうたく 公営賃貸住宅                                  4. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅（一戸建て）  
5. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅（集合住宅）                                  6. 借家  
7. その他

**問2 からだを動かすことについて**

**(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか**

1. できるし、している                                  2. できるけどしていない                                  3. できない

**(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか**

1. できるし、している                                  2. できるけどしていない                                  3. できない

**(3) 15分位続けて歩いていますか**

1. できるし、している                                  2. できるけどしていない                                  3. できない

**(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか**

1. 何度もある                                  2. 1度ある                                  3. ない



**(5) 転倒に対する不安は大きいですか**

1. とても不安である    2. やや不安である    3. あまり不安でない    4. 不安でない

**(6) 週に1回以上は外出していますか**

1. ほとんど外出しない    2. 週1回    3. 週2~4回    4. 週5回以上

**(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか**

1. とても減っている    2. 減っている  
3. あまり減っていない    4. 減っていない

**(8) 外出を控えていますか**

1. はい    2. いいえ

**【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】**

**①外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)**

1. 病気    2. 障害(脳卒中<sup>しょうがい のうそっちゅう</sup>の後遺症<sup>こういしょう</sup>など)
3. 足腰などの痛み    4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障害 (聞こえの問題など)    6. 目の障害
7. 外での楽しみがない    8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない    10. その他 (                      )

**(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)**

1. 徒歩                      2. 自転車                      3. バイク
4. 自動車 (自分で運転)    5. 自動車 (人に乗せてもらう)    6. 電車
7. 路線バス                      8. 病院や施設のバス                      9. 車いす
10. 電動車いす (カート)                      11. 歩行器・シルバーカー
12. タクシー                      13. その他 (                      )

**問3 食べることについて**

**(1) 身長・体重**

身長    cm

体重    kg

**(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか**

1. はい                      2. いいえ

**(3) お茶や汁物等でむせることがありますか**

1. はい                      2. いいえ

**(4) 口の渇きが気になりますか**

1. はい                      2. いいえ

**(5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか**

1. はい                      2. いいえ

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用      2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし  
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用      4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

①噛み合わせは良いですか

1. はい      2. いいえ

②【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか

1. はい      2. いいえ

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

1. はい      2. いいえ

(8) どなたかと食事をともにする機会はありますか

1. 毎日ある      2. 週に何度かある      3. 月に何度かある  
4. 年に何度かある      5. ほとんどない

**問4 毎日の生活について**

(1) 物忘れが多いと感じますか

1. はい      2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

1. はい      2. いいえ

**(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか**

1. はい

2. いいえ

**(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）**

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

**(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか**

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

**(6) 自分で食事の用意をしていますか**

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

**(7) 自分で請求書の支払いをしていますか**

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

**(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか**

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

**(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか**

1. はい

2. いいえ

**(10) 新聞を読んでいますか**

1. はい

2. いいえ

**(11) 本や雑誌を読んでいますか**

1. はい

2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

1. はい

2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか

1. はい

2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか

1. はい

2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか

1. はい

2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

1. はい

2. いいえ

(17) 趣味はありますか

1. 趣味あり

—————→ ( )

2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか

1. 生きがいあり

—————→ ( )

2. 思いつかない

## 問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか  
 ※① - ⑦それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑥ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑦ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい                      2. 参加してもよい                      3. 参加したくない

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい                      2. 参加してもよい                      3. 参加したくない

**問6****たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

**(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）**

- |                      |               |           |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者               | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫       | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他（            ） | 8. そのような人はいない |           |

**(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください  
(いくつでも)**

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ    | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー          | 4. 医師・歯科医師・看護師  |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他          |
| 7. そのような人はいない       |                 |

**(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。**

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある    | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない  |            |

**(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。  
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。**

- |             |          |         |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人  | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人     | 5. 10人以上 |         |

**(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)**

- |                   |               |            |
|-------------------|---------------|------------|
| 1. 近所・同じ地域の人      | 2. 幼なじみ       | 3. 学生時代の友人 |
| 4. 仕事での同僚・元同僚     | 5. 趣味や関心が同じ友人 |            |
| 6. ボランティア等の活動での友人 |               |            |
| 7. その他            | 8. いない        |            |



**問7 健康について**

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい      2. まあよい      3. あまりよくない      4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか  
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

とても不幸										とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい      2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい      2. いいえ

(5) お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む      2. 時々飲む      3. ほとんど飲まない  
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている      2. 時々吸っている      3. 吸っていたがやめた  
4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

1. ない
2. 高血圧
3. のうそっちゅう 脳卒中 (のうしゅつけつ・のうこうそくなど 脳出血・脳梗塞等)
4. 心臓病
5. とうにようびょう 糖尿病
6. こうしけっしょう 高脂血症 (ししつじょう 脂質異常)
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. じんぞう 腎臓・ぜんりつせん 前立腺の病気
10. きんこつかく 筋骨格の病気 (こつそ 骨粗しょう症、ししょう 関節症等)
11. がいしょう 外傷 (てんとう 転倒・こっせつなど 骨折等)
12. がん (悪性新生物)
13. めんえき 血液・免疫の病気
14. うつ病
15. にんちしょう 認知症 (アルツハイマー病等)
16. パーキンソン病
17. 目の病気
18. 耳の病気
19. その他 ( )

## 問 8 今後の介護保険制度にかかわる施策について

### (1) あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| 1. 自宅や親族の家など、在宅で介護を受けたい                            | 2. 主に介護サービスを利用して、高齢者向け住宅に住み替えて暮らしたい |
| 3. 数人で暮らせる、家庭的な介護付きホーム（施設）で暮らしたい                   | 4. 介護保険施設（特別養護老人ホーム）に入りたい           |
| 5. その他（    ） | 6. わからない                            |

### (2) 自宅で暮らし続けるためには、どのようなことが必要であると思いますか (3つまでに○)

- |   |                                    |                                     |
|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 住み続けられる住まいがある                                    | 2. 家族が同居または近くにいます                  | 3. 見守ってくれる友人・知人が近くにいる               |
| 4. 日中に訪問介護や通所サービスなど、普段から利用できる介護サービスがある              | 5. 介護者の入院など緊急時に入所可能な短期入所サービスが利用できる | 6. 夜間にも訪問介護や訪問看護など、訪問してくれる介護サービスがある |
| 7. 身近に利用できる医療機関がある                                  | 8. 自宅に医師が訪問して診療してくれる               | 9. 自宅に歯科医師が訪問して診療してくれる              |
| 10. その他（    ） | 11. わからない                          |                                     |

### (3) ご本人は、保険料の負担と介護保険のサービスについてどう思いますか

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| 1. 保険料が高くなっても、介護サービスが充実していればよい                     | 2. 主に介護サービスを利用して、高齢者向け住宅に住み替えて暮らしたい |
| 3. 数人で暮らせる、家庭的な介護付きホーム（施設）で暮らしたい                   | 4. 介護保険施設（特別養護老人ホーム）に入りたい           |
| 5. その他（    ） | 6. わからない                            |

(4) 現在、ご本人がご納付されている介護保険料について家計への影響は次の内どれに近いですか。(1つに○)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 大きい   | 2. やや大きい | 3. 適当である |
| 4. やや小さい | 5. 小さい   | 6. わからない |

(5) 特別養護老人ホームの整備に関するお考えに最も近いものは次の内どれですか

- |                                   |                                    |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 保険料は高くなっていいから、施設を増やしてほしい       | 2. 保険料とのバランスをとって、必要最小限だけ施設を増やしてほしい |
| 3. 保険料が高くなるのは困るから、施設はあまり増やさないでほしい | 4. わからない                           |

(6) 介護保険に関わる施策で重点的に取り組んでほしいものは何ですか(3つまでに○)

- |                                |  |                    |
|--------------------------------|--|--------------------|
| 1. 介護保険制度のしくみや利用方法に関する情報提供の充実  | 2. 介護支援専門員(ケアマネジャー)やサービス提供事業者に関する情報提供の充実 | 3. 苦情・相談窓口の充実      |
| 4. 介護専門職の資質の向上支援               | 5. 認知症高齢者などの権利を守るための制度の充実                | 6. 低所得者への負担軽減対策    |
| 7. 介護予防や要介護度の進行防止のための介護予防事業の充実 | 8. 家族の介護負担を軽減するための施策・事業の充実               | 9. 介護保険サービスの量や質の充実 |

(7) 介護保険制度や高齢者福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください



--

質問内容					回答欄
聞き取り相手※	1.本人	2.主介護者の家族・親族	3.主介護者以外の家族・親族	4.担当CM 5.その他	※
①世帯	1.単身	2.夫婦のみ	3.その他		
②家族・親族からの介護の頻度(非同居も含む) ※回答が1の場合⑧ ～ 回答が2～5の場合③～⑬へ	1.ない	2.週に1日より少ない	3.週に1, 2日	4.週に3, 4日	
	5.ほぼ毎日				
③主介護者	1.配偶者	2.子	3.子の配偶者	4.孫	
	5.兄弟・姉妹	6.その他			
④主介護者の性別	1.男	2.女			
⑤主介護者の年齢	1.20歳未満	2.20代	3.30代	4.40代	
	5.50代	6.60代	7.70代	8.80代	
	9.不明				
⑥主介護者がおこなう介護内容 ※複数回答可	1.日中の排泄	2.夜間の排泄	3.食事介助(食べる時)	4.入浴・洗身	※
	5.整容(洗顔、歯磨き等)	6.衣服の着脱	7.屋内の移動・移乗	8.外出の付添い、送迎等	
	9.服薬	10.認知症状の対応	11.医療面での対応	12.食事準備	
	13.その他の家事	14.金銭管理、生活面に必要な手続き	15.その他	16.不明	
⑦過去1年で介護を理由で仕事を辞めた家族、親族がいるか(自営業も含む)※複数回答可	1.主介護者が退職	2.主介護者以外の家族、親族が退職	3.主介護者が転職	4.主介護者以外の家族、親族が転職	※
	5.いない	6.不明			
⑧利用している介護保険外のサービスについて(総合事業は介護保険サービスに含む) ※複数回答可	1.配食	2.調理	3.掃除・洗濯	4.買い物(宅配は含まず)	※
	5.ゴミ出し	6.外出同行(通院等)	7.移送サービス(福祉タクシー等)	8.見守り・声掛け	
	9.サロン等の定期的な通いの場	10.その他	11.なし		
⑨今後の在宅生活を継続するために、介護保険や介護保険以外に必要なサービスについて(現在よりもさらに充実すべきサービスも含む) ※複数回答可	1.配食	2.調理	3.掃除・洗濯	4.買い物(宅配は含まず)	※
	5.ゴミ出し	6.外出同行(通院等)	7.移送サービス(福祉タクシー等)	8.見守り・声掛け	
	9.サロン等の定期的な通いの場	10.その他	11.なし		
⑩現時点での施設等への入所、入居の検討状況	1.未検討	2.検討中	3.入所、入居の申し込み済		
	1.脳血管疾患(脳卒中)	2.心疾患(心臓病)	3.悪性新生物(がん)	4.呼吸器疾患	※

⑪調査対象者が現在抱えている傷病 ※複数回答可	5.腎疾患(透析)	6.骨粗鬆症、脊柱管狭窄症等(筋骨格系疾患)	7.膠原病(関節リウマチ含む)	8.変形性関節疾患
	9.認知症	10.パーキンソン病	11.難病(10の疾病以外)	12.糖尿病
	13.眼科・耳鼻科疾患(視覚、聴覚障害を伴うもの)	14.その他	15.なし	16.不明
⑫訪問診療の利用	1.利用中	2.利用していない		
⑬住改、福祉用具貸与・購入以外のサービス利用について ※2を選択した場合、⑭へ	1.利用中	2.利用していない		
⑭介護保険サービスを利用しない理由 ※複数回答可	1.利用するほどの状態ではないから	2.利用希望がないから	3.家族が介護するから	4.以前利用したサービスが不満だったから
	5.利用料が払うのが難しい	6.利用したいサービスが利用できない、身近にならない	7.住改、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	8.手続きが利用方法が不明なため
	9.その他			

# B

質問内容					回答欄
①主介護者の勤務形態(一般的な就労時間、日数から選択)※3、4を回答した方は⑤へ	1.フルタイム	2.パート	3.働いていない	4.確認しないと不明	
②介護のために働き方の調整等はしていますか。 ※複数選択可	1.していない	2.残業免除、時短勤務等で調整しながら勤務	3.年休や介護休暇等を取得して勤務	4.在宅勤務を利用している	※
③勤務先からどんな支援があれば仕事と介護の両立に効果がありますか ※3つまで選択可	1.自営・フリーランス	2.介護休業、休暇等の制度の充実	3.制度を利用しやすい職場づくり	4.フレックスタイム制等の労働時間の柔軟な選択	※3つまで
	5.働く場所の多様化(在宅勤務やテレワーク)	6.仕事と介護の両立に必要な情報提供	7.介護の相談窓口、担当者の設置	8.介護をしている従業員への経済的支援	
	9.その他	10.なし	11.確認しないと不明		
④今後も働きながら介護を続けていけそうですか。	1.問題なく続けられる	2.問題はあるが、何とか続けていける	3.続けていくのはやや難しい	4.続けていくのはかなり難しい	
⑤今後、生活を継続するなかで、主介護者が不安に感じる介護等について(3つまで選択可)	1.日中の排泄	2.夜間の排泄	3.食事介助(食べる時)	4.入浴・洗身	※3つまで
	5.整容(洗顔、歯磨き等)	6.衣服の着脱	7.屋内の移動・移乗	8.外出の付添い、送迎等	
	9.服薬	10.認知症状の対応	11.医療面での対応	12.食事準備	
	13.その他の家事	14.金銭管理、生活面に必要な手続き	15.その他	16.ない	
	17.確認しないと不明				

●第7期介護保険事業計画策定に向けたアンケート調査の概要について

従前：介護保険事業計画の策定にあたっては、現状の実績値や将来の年齢別人口の変化を基にしたワークシートに基づく自動計算結果（自然体推計）に基づく計画策定が一般的でした。（佐倉市も同様の手法）

◎地域マネジメントや保険者機能の強化が重視される中で、「在宅生活の継続」や「就労継続」に有効なサービス利用のあり方やサービス整備の方向性を保険者が示していくことも求められていることから、次期計画策定にあたり「在宅介護実態調査」を新たに導入することとなりました。

**1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (H29年度にコンサル委託で実施)**

- ①対象者：要支援認定者及び一般高齢者
- ②概要：調査による結果データを厚労省が作成した「見える化」システムに入力することにより、調査結果の地域間比較が容易に可能となる。
  - ・調査標本数：3, 500件（日常生活圏域ごと700件×5圏域）
  - ・調査時期：平成29年7月

**2. 在宅介護実態調査 (介護認定調査員による聞き取り調査で実施)**

- ①対象者：在宅で生活している要支援・要介護認定者のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける（受けた）方
- ②概要：調査による結果データを厚労省から提供される「自動集計分析ソフト」に入力することにより、支援・サービスの利用実態・ニーズや主な介護者の状況等を解析することが可能となる。
  - ・必要標本数：600件（厚労省が示したマニュアルに準拠）
  - ・調査時期：平成29年1月から

## 佐倉市の高齢者人口及び介護保険の状況

## 1. 高齢者等の状況

【 計画書 P.10～11 】

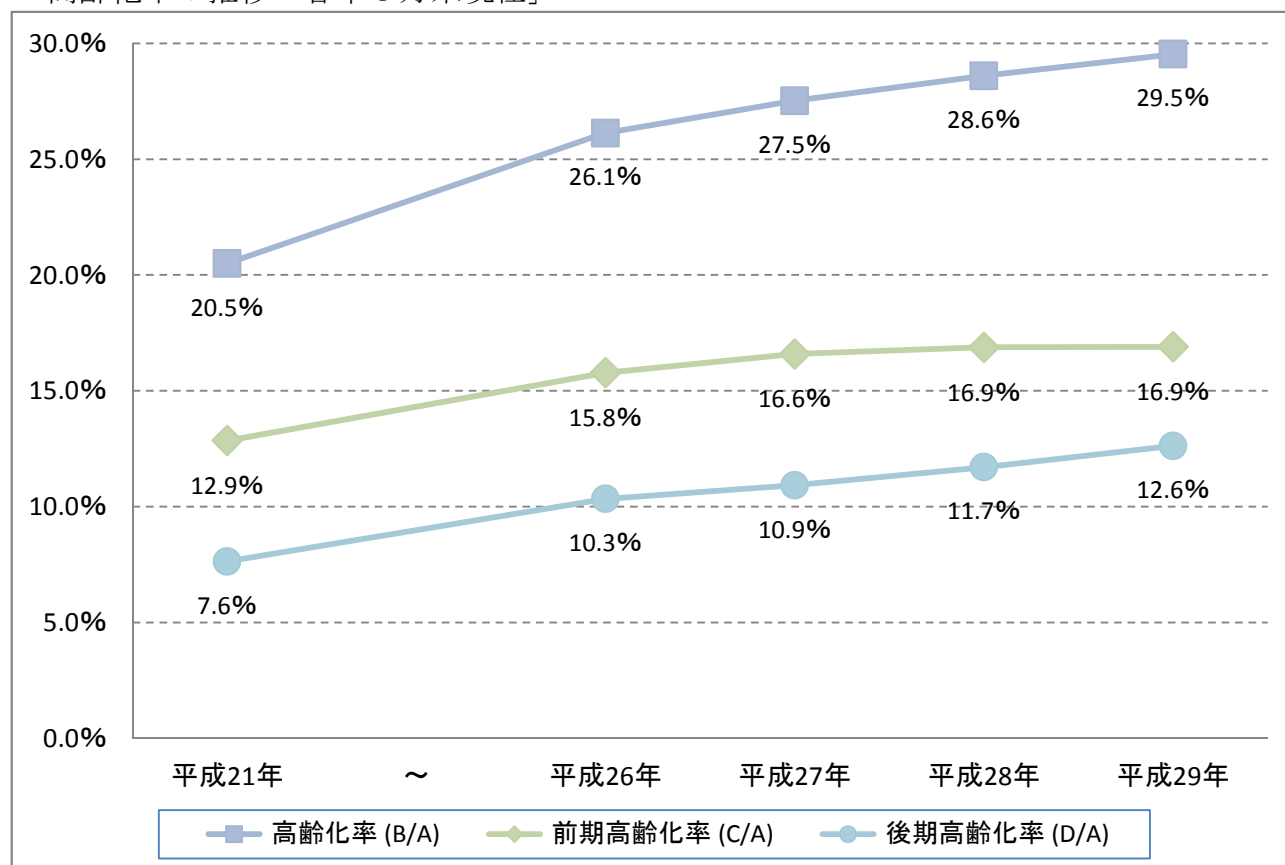
## 1) 佐倉市の人口推移

「人口等の推移・各年3月末現在（外国人含む）」

〔単位：人〕

区分	平成21年	～	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
総人口 (A)	177,515		177,723	177,411	176,976	176,518
40歳未満	76,854		69,099	67,379	65,873	64,474
40歳以上	100,661		108,624	110,032	111,103	112,044
40-64歳	64,282		62,194	61,210	60,501	59,922
65-69歳	13,515		15,147	15,987	16,849	16,696
70-74歳	9,305		12,904	13,452	13,031	13,137
75-79歳	6,068		8,552	8,890	9,484	10,292
80-84歳	4,075		5,154	5,607	6,084	6,569
85-89歳	2,187		2,996	3,105	3,248	3,411
90歳以上	1,229		1,677	1,781	1,906	2,017
高齢者人口 (B)	36,379		46,430	48,822	50,602	52,122
高齢化率 (B/A)	20.5%		26.1%	27.5%	28.6%	29.5%
前期高齢者人口 (C)	22,820		28,051	29,439	29,880	29,833
前期高齢化率 (C/A)	12.9%		15.8%	16.6%	16.9%	16.9%
後期高齢者人口 (D)	13,559		18,379	19,383	20,722	22,289
後期高齢化率 (D/A)	7.6%		10.3%	10.9%	11.7%	12.6%

「高齢化率の推移・各年3月末現在」





## 2. 介護保険の状況

【 計画書 P.13～14 】

### 1) 要支援・要介護認定者数等の推移

「要支援・要介護認定者数等の推移・各年3月末現在」

〔単位：人〕

区分		平成21年	～	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
65歳以上人口 (A)		36,379		46,430	48,822	50,602	52,122
要支援・ 要介護 認定者 ※	要支援1	665		1,030	1,120	1,230	1,321
	要支援2	771		1,169	1,214	1,285	1,258
	要介護1	902		1,029	1,085	1,105	1,118
	要介護2	772		985	1,007	1,018	993
	要介護3	785		771	725	758	795
	要介護4	509		784	814	820	835
	要介護5	504		584	542	568	546
計 (B)		4,908		6,352	6,507	6,784	6,866
認定率 (B/A)		13.5%		13.7%	13.3%	13.4%	13.2%

※第2号被保険者（40歳以上65歳未満）を含む。

### 2) 介護サービスの受給状況

「介護（予防）サービス受給状況・平成29年3月末現在」

〔単位：人〕

区分		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	
居宅介護（介護予防）サービス	受給者(A)	770	984	843	753	480	405	209	4,444	
	受給率(A/G)	58.3%	78.2%	75.4%	75.8%	60.4%	48.5%	38.3%	64.7%	
地域密着型（介護予防）サービス	受給者(B)	0	0	255	183	133	99	66	736	
	受給率(B/G)	0.0%	0.0%	22.8%	18.4%	16.7%	11.9%	12.1%	10.7%	
施設介護サービス	介護老人福祉施設	受給者(C)	0	0	22	70	160	222	181	655
		受給率(C/G)	0.0%	0.0%	2.0%	7.0%	20.1%	26.6%	33.2%	9.5%
	介護老人保健施設	受給者(D)	0	0	40	70	85	101	65	361
		受給率(D/G)	0.0%	0.0%	3.6%	7.0%	10.7%	12.1%	11.9%	5.3%
	介護療養型医療施設	受給者(E)	0	0	0	0	1	3	3	7
		受給率(E/G)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.4%	0.5%	0.1%
総数 ※		受給者(F)	0	0	62	140	246	326	248	1,022
		受給率(F/G)	0.0%	0.0%	5.5%	14.1%	30.9%	39.0%	45.4%	14.9%
要支援・要介護認定者(G)		1,321	1,258	1,118	993	795	835	546	6,866	

※期間中に介護度に変更があった場合、二重にカウントされるため、総数欄は重複を調整し、実数で記入。

## 高齢者福祉関連の主な施策・サービス実績（平成26年度以降）

### 〔 生きがい支援関連 〕

#### ◆佐倉市ボランティアセンター登録（団体）数 【 計画書 P. 44 】

年度	団体登録数（登録会員計）	個人ボランティア登録者数
平成26年度	102 団体（2,849 人）	139 人
平成27年度	108 団体（2,796 人）	141 人
平成28年度	117 団体（2,999 人）	171 人

#### ◆敬老会実績 【 計画書 P. 47 】

年度	対象者数 (75歳以上)	参加者数	参加率	贈呈記念品
平成26年度	19,085 人	6,165 人	32.3%	佐倉市地域商品券
平成27年度	20,528 人	6,345 人	30.9%	佐倉市敬老商品券
平成28年度	22,179 人	6,613 人	29.8%	佐倉市敬老商品券

#### ◆敬老祝金贈呈事業実績 【 計画書 P. 47 】

年度	99歳 (贈呈金額2万円)	100歳 (贈呈金額5万円)	決算額
平成26年度	52 人	36 人	2,840,000 円
平成27年度	54 人	33 人	2,730,000 円
平成28年度	40 人	37 人	2,650,000 円

※平成25年度から満80歳、満88歳、101歳以上を廃止。

#### ◆高齢者福祉作業所における各種講座の開催実績 【 計画書 P. 52 】

年度	籐工芸	七宝工芸	刺繍	竹工芸	園芸	計
平成26年度	36回 (503人)	36回 (308人)	35回 (476人)	41回 (731人)	57回 (692人)	205回 (2,710人)
平成27年度	35回 (410人)	30回 (250人)	35回 (398人)	40回 (721人)	54回 (756人)	194回 (2,535人)
平成28年度	34回 (308人)	33回 (206人)	34回 (253人)	37回 (499人)	44回 (371人)	182回 (1,637人)

#### ◆佐倉市シルバー人材センターにおける実績 【 計画書 P. 53 】

年度	会員数	就業延べ数	受注件数
平成26年度	979 人	89,002 人	13,994 件
平成27年度	983 人	92,472 人	15,009 件
平成28年度	1,010 人	98,197 人	15,769 件

## ◆高齢者クラブの単位クラブ数と会員数の推移

【 計画書 P. 55 】

年度	60歳以上 人口	単位 クラブ数	会員数		
			うち75歳未満	うち75歳以上	
平成26年度	62,650人	65クラブ	2,852人	1,104人	1,748人
平成27年度	63,623人	65クラブ	2,886人	1,092人	1,794人
平成28年度	64,382人	66クラブ	2,980人	1,040人	1,940人

## ◆老人憩の家利用実績

【 計画書 P. 55 】

年度	うすい荘		千代田荘		志津荘	
	利用 件数	延べ利用者数 (うち60歳以上)	利用 件数	延べ利用者数 (うち60歳以上)	利用 件数	延べ利用者数 (うち60歳以上)
平成26年度	649件	8,692人 (7,441人)	393件	5,455人 (3,420人)	906件	13,253人 (12,478人)
平成27年度	697件	8,976人 (7,521人)	414件	6,362人 (3,608人)	924件	14,456人 (13,483人)
平成28年度	644件	8,662人 (7,471人)	429件	5,909人 (3,700人)	852件	13,145人 (11,749人)

## ◆はり、きゅう、マッサージ等利用助成実績

【 計画書 P. 67 】

年度	申請者数	交付枚数	利用枚数
平成26年度	4,193人	47,148枚	21,178枚
平成27年度	4,104人	46,080枚	21,127枚
平成28年度	3,814人	42,564枚	20,142枚

## ◆高齢者安心カード交付実績

【 計画書 P. 91 】

年度	発行枚数
平成26年度	95枚
平成27年度	70枚
平成28年度	31枚

## ◆救急医療情報キット給付実績

【 計画書 P. 91 】

年度	給付数
平成26年度	1,776個
平成27年度	2,027個
平成28年度	2,751個

〔 介護予防、認知症施策関連 〕

◆介護予防講演会等の実績

【 計画書 P. 61 】

年度	実施回数	延べ参加者数
平成 26 年度	3 回	138 人
平成 27 年度	2 回	202 人
平成 28 年度	1 回	138 人

◆介護予防普及啓発事業実績

【 計画書 P. 61～62 】

年度	実施回数	延べ参加者数
平成 26 年度	1, 204 回	16, 357 人
平成 27 年度	1, 149 回	19, 436 人
平成 28 年度	1, 287 回	22, 614 人

※市内 5 ヲ所の地域包括支援センターが実施した「としとらん塾」等の介護予防普及啓発事業実績を含む。

◆通所型介護予防事業の実績

【 計画書 P. 63 】

分類	平成 26 年度			平成 27 年度		
	実施回数	実参加者数	延べ参加者数	実施回数	実参加者数	延べ参加者数
運動器の機能向上	16 回	39 人	256 人	24 回	38 人	346 人
栄養改善	—	—	—	—	—	—
口腔機能の向上	16 回	31 人	204 人	—	—	—
認知症予防	35 回	47 人	652 人	36 回	41 人	552 人
介護予防全般	6 回	54 人	137 人	—	—	—
計	73 回	171 人	1, 249 人	60 回	79 人	898 人
分類	平成 28 年度					
	実施回数	実参加者数	延べ参加者数			
運動器の機能向上	24 回	23 人	220 人			
栄養改善	—	—	—			
口腔機能の向上	—	—	—			
認知症予防	—	—	—			
介護予防全般	—	—	—			
計	24 回	23 人	220 人			

◆佐倉わくわく体操会の開催支援

年度	団体数	施設を借用している団体数

平成 26 年度	—	—
平成 27 年度	2 団体	—
平成 28 年度	16 団体	1 団体

※平成 27 年度開始。

◆地域介護予防活動支援事業補助金の交付

年度	団体数	施設を借用している団体数
平成 26 年度	—	—
平成 27 年度	—	—
平成 28 年度	27 団体	4 団体

※平成 28 年度開始。佐倉わくわく体操会と補助金の交付を併用して活動している団体あり。

◆介護予防リーダーの養成

【 計画書 P. 65 】

年度	介護予防リーダー登録者数
平成 26 年度	52 人
平成 27 年度	50 人
平成 28 年度	63 人

◆佐倉わくわく体操サポーターの養成

【 計画書 P. 65 】

年度	佐倉わくわく体操サポーター登録者数
平成 26 年度	—
平成 27 年度	18 人
平成 28 年度	25 人

◆教室サポーターの養成

【 計画書 P. 65 】

年度	教室サポーター登録者数
平成 26 年度	25 人
平成 27 年度	33 人
平成 28 年度	38 人

◆認知症予防活動支援員の養成

【 計画書 P. 65 】

年度	認知症予防活動支援員登録者数
平成 26 年度	4 人
平成 27 年度	11 人
平成 28 年度	15 人

## ◆介護マーク交付（介護者・施設）実績

【 計画書 P. 92 】

年度	交付件数
平成 26 年度	8 件
平成 27 年度	15 件
平成 28 年度	6 件

## ◆認知症サポーターの養成講座実績

【 計画書 P. 93 】

年度	実施回数	受講者数	受講者延べ人数
平成 26 年度	45 回	1,917 人	11,796 人
平成 27 年度	59 回	2,369 人	14,165 人
平成 28 年度	53 回	2,511 人	16,676 人

## ◆物忘れ相談実績

【 計画書 P. 94 】

年度	実施回数	相談件数
平成 26 年度	10 回	28 件
平成 27 年度	9 回	22 件
平成 28 年度	9 回	27 件

## ◆オレンジカフェの開催

年度	設置数	実施回数	参加延べ人数
平成 26 年度	—	—	—
平成 27 年度	5 カ所	35 回	713 人
平成 28 年度	5 カ所	59 回	1,344 人

※平成 27 年 9 月開始。

## ◆認知症初期集中支援チーム

年度	設置数	訪問実人数	訪問延べ回数	専門医を含めた 会議の開催
平成 26 年度	—	—	—	—
平成 27 年度	—	—	—	—
平成 28 年度	5 カ所	30 人	120 回	23 回

※平成 28 年 10 月開始。

〔 生活支援サービス関連 〕

◆配食サービス事業実績

【 計画書 P. 87 】

年度	年度末登録者数	延べ配食数
平成 26 年度	132 人	16,258 食
平成 27 年度	147 人	17,783 食
平成 28 年度	149 人	18,730 食

◆緊急通報装置貸与実績

【 計画書 P. 87 】

年度	年度末設置台数
平成 26 年度	172 台
平成 27 年度	166 台
平成 28 年度	167 台

◆訪問理美容出張費用助成事業実績

【 計画書 P. 88 】

年度	申請者数	交付枚数	利用枚数
平成 26 年度	6 人	18 枚	2 枚
平成 27 年度	13 人	38 枚	16 枚
平成 28 年度	14 人	51 枚	33 枚

◆生活管理指導短期宿泊事業実績

【 計画書 P. 88 】

年度	登録者数	利用日数
平成 26 年度	1 人	16 日
平成 27 年度	2 人	9 日
平成 28 年度	1 人	9 日

◆成年後見制度（市長申立て）実績

【 計画書 P. 89 】

年度	申立て件数
平成 26 年度	2 件
平成 27 年度	3 件
平成 28 年度	7 件

◆介護者教室開催実績

【 計画書 P. 92 】

年度	実施回数	延べ参加者数
平成 26 年度	10 回	159 人
平成 27 年度	10 回	185 人
平成 28 年度	10 回	186 人

## ◆紙おむつ等購入助成事業実績

【 計画書 P. 92 】

年度	申請者数	交付枚数	利用枚数
平成 26 年度	1,056 人	21,308 枚	15,121 枚
平成 27 年度	996 人	20,574 枚	14,807 枚
平成 28 年度	997 人	20,064 枚	14,694 枚

## ◆介護者のつどい開催実績

【 計画書 P. 92 】

年度	実施回数	延べ参加者数
平成 26 年度	40 回	348 人
平成 27 年度	40 回	397 人
平成 28 年度	40 回	385 人